



兵庫支部NEWS H22年 7月号

北九州市立大学同窓会兵庫支部 編集発行人 名越英昭(TEL078-792-6130)
 ホームページ http://www.hi-net.zaq.ne.jp/kono メール hn75kb@ybb.ne.jp

購読料 12回、1,500円(送料込)
 購読のお申し込みは郵便振替
 振替口座:00980-2-245822
 口座名:北九州市立大学同窓会兵庫支部

安德信義氏(44商)第6代支部長に就任 第24回(平成22年度)北九州市立大学同窓会兵庫支部総会・懇親会 田村新会長・加藤新幹事長・松尾関西支部長を迎え華やかに開催



久村	松山	竹田	二宮	伊藤	牛丸	澤田	小川	森	野田	小野	福永
芳上	佐藤	山名	宮後	藤山	丸前	田浜	川平	平井	田丸	野丸	永太
赤松	高尾	藤田	二文字	加藤	田村	安徳	中村	土井	大井	永翁	名越
							井上	鷹野	大江		
							大西	大道			

第24回(平成22年度)北九州市立大学同窓会兵庫支部総会・懇親会は、梅雨の雨が降りしきる中、総勢50名が集い(※1)、7月3日(土)11時から15時迄ホテル北野プラザ六甲荘に於いて開催された。

同窓会本部から、今年5月に新しく就任されたばかりの田村允雄(タラノオ)新会長と加藤正己新幹事長が関西支部から、昨秋に新任の松尾祐嗣支部長、大西正直副支部長、大道久美子幹事、および大江一正幹事が御来賓として御臨席いただき、牛丸敬孝(51中国)が進行役となって、華やかに開催された。

詳細は、下記の高山行雄(45米英)幹事のレポートをご参照ください。

 周到に準備された総会議案書に従って議事が進行した。田村允雄同窓会会長は御来賓挨拶の中で、昭和世代から平成の卒業生に及ぶ老青の最大公約数により秩序と調和をもって運営するという方針を述べられました。今回は支部部長の交代期なので、大村実良支部長から兵庫支部の歴史(※2)を辿(田村会長)りながらの挨拶があり、新支部長の安德信義さんより、会の存在が希薄化している若手の参加を促すという方針表明と(大村支部長)共に新役員の紹介がなされた。

総会議案書の一部を紹介しましょう。特筆すべきは同好会の一つである「歩こう会」です。山に海、名所旧跡と自然と歴史に恵まれている関西一円を巡る一日の旅。第1回が平成13年3月に開催された。



(田村新会長)



(大村支部長)



(安德新支部長)

それから毎月途切れることなく開催され、昨年12月が100回目(讃岐うどんバスツアー)になりました。二人が100回連続参加の偉業を達しています。KKU卒業生が醸し出す開放的な雰囲気誘われて、半数近くが同窓生の知人と家族並びにその友人という会もありました。地理と安全を確認する為に二宮慶治郎さんと名越英昭さんが、毎回事前踏査するという努力の賜物でもあります。また、総会の出欠通知はがきに記された103名の方々の近況が一覧表で紹介されています。更に、毎月発行される「兵庫支部NEWS」も本年5月に第百号になり、「歩こう会」「囲碁の会」「三金ゴルフ」及び月例の「三金会」の様子がカラー写真入りで詳しく報告されるだけでなく、会員からの投稿記事が紙面を飾ります。このように兵庫支部に記録を克明に残して頂いている編集長は名越英昭さん。取材、執筆、編集、配送を全て一人で行っています。また、本年10月に「すみれ会」(女性の会)(※3)を立ち上げる予定です。

続いて大阪教育大学教授二文字理明(ニモンジ マサキ)氏の講演を拝聴。障害児の教員養成を担当する中で「高福祉高負担」のスウェーデンとの関わりが生じたとの事。教育費は大学院まで無料、低額の医療費、質の高い住宅、平和と安全など満足度の高い国。「刑務所と学生寮を見ればその国がよく解る」という実態を踏まえた言葉が印象的でした。

スウェーデン絵本の二文字さんによる翻訳書が100万部を超えているそうです。(2面につづく)

北九州市立大学同窓会 総会・懇親会



(二文字教授の講演)

高山幹事のレポート (つづき)

総会終了後、記念撮影を行い、懇親会に移り、昭和25年卒の大先輩から平成19年卒の若者まで、円卓ごとに料理を味わいながら、同窓生ならではの打ち解けた雰囲気の中で談笑があちこちで聞こえた。



宴が少し進んだところで、神戸大学「落研」の熱演二席。出囃子の三味線



(熱演中の神戸大「落研」)

と太鼓の心地良い生演奏の響きとともに演者が登場した。学生が「長屋の住人」やら「太鼓持ち」を演じ切るの易しくはないのだが、「桂枝雀」さんの後輩の片鱗を見せて随所で笑いを呼び込んでいた。宴の終盤に、インドでメダカ小学校運営のボランティア活動に努めておられる同窓生の高森千賀子さんへの募金箱を回したところ、4万円弱の御協賛を賜りました。



(縮めの挨拶の水翁副支部長)

縮めの挨拶の中で、総会に欠席された63名の方々より兵庫支部運営活動へのご芳志64,000円に感謝を表す水翁正臣副支部長が感激の余り言葉に詰まった姿が心に残っています。総会出席者を上回る同窓生の方々のお心遣いに心より感謝する次第です。次の機会に兵庫支部の行事に参加されることを切望しています。

最後に、時間的なゆとりなある還暦を超えた世代のみならず、働き盛りの人達も同窓会活動に参加され、多方面で活躍している同窓の人達と情報を交換し、他の機会では得難い異分野の叡智を得る機会とされることを望んでいます。(S45年米英科卒 高山行雄)

- (*)兵庫県下在住の同窓生は約720名
- (*)兵庫支部の歴史:S26年6月発足(その後、神戸から大阪に移り関西支部に)。改めてS61年に兵庫支部が発足。
- (*)宝塚歌劇団にちなんで命名された。



久々に参加の平良さん、綿加さん、牛丸さん



初めて参加しました。小園 豊さん、町田実徳さん、小川利幸さん

二次会はカラオケスタジオ「ひばり」に集合
歌手岡田ひさしも特別参加で楽しいひと時

タクシーに分乗して、新開地本通りの新開地劇場隣の「ひばりそっくりさん」のお店、カラオケスタジオ「ひばり」に集まったのは20人。ひばりそっくりさんは東大阪での公演の為留守だったが、早速カラオケを楽しむ。鷹野哲雄さんは、お得意の「奥飛騨慕情」を、田村会長は「筑豊一代」をと

それぞれが熱唱。そこへ歌手岡田ひさしさんが飛び入り参加。(大村前支部長が呼び掛けていた)早速持ち歌を披露した後、リクエストに応じて北九大の第2校歌ともいふべき「無法松の一生」を希望者と一緒に歌うことになり、1番は水翁さん、アンコは大江さん、最後は、

村上さんが歌手岡田ひさしさんとのデュエットを楽しんだ。そして新曲の「恋情の旅」が披露された。時間があつと(村上さん、大江さん、水翁さんと岡田ひさしさん)いう間に過ぎ、ひばりさんが帰って来た。公演の時の衣装のままで現れ、東京キッド等お馴染みのお馴染みの大喝采を受

本日の最年長者の年卒)も元気に2曲者の平成19年卒の一曲披露された。田村会長も岡田ひさしさんとすっかり意気投合された風で、デュエットを楽しまれた。(写真左下)

15時半ごろから始まった二次会は約4時間後に終わった。雨は降ったけれど心は晴れ晴れとした楽しい一日を過ごさせて頂きました。(小川さんと井上さん)

井上さん(昭和25披露され、最年少小川さんも演歌を披露された。)

田村会長も岡田ひさしさんとすっかり意気投合された風で、デュエットを楽しまれた。(写真左下)

15時半ごろから始まった二次会は約4時間後に終わった。雨は降ったけれど心は晴れ晴れとした楽しい一日を過ごさせて頂きました。(小川さんと井上さん)

投稿大歓迎

皆様のご投稿を待っています

旅行記、随筆、自分史、短歌、俳句、川柳など
あるいは本紙に対する御意見・御感想、何でもOK

広告大歓迎

掲載料:1/10頁、1回500円

お申し込みは6回分3,000円で御願います

新体制を運営するに当たって

第6代支部長 安徳信義(44商)

私はかねがね皆さん方に今兵庫支部が抱える問題点を提起して来ました。

1. 会員年齢構成比と参加者年齢構成比の逆転現象が見受けられる。
2. 組織を活性化する為には、所謂若手の参加を促す必要がある。



(安徳支部長)

の2点ですが、同窓会は「過去に北九大で学び、今兵庫県に在住している」という1点の縁で結ばれた組織であり、その中では義務や権利は一切発生しないばかりか、時代と共に組織に対する認識や帰属意識に変化が見られ、会の存在そのものが希薄になりつつあります。この現状を如何に打破するか、具体的に今求められています。

「もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら」著者岩崎夏海、を最近読んでこう考えました。

***われわれの使命は何か**

兵庫支部会員すべてに喜んで貰う会を目指し、永遠に存続させる土台作りをする。

***われわれの顧客は誰か**

兵庫支部会員すべて、その家族、北九州市立大学、同窓会本部、地域の人々。

***顧客にとっての価値は何か**

参加して楽しい、為になる、感動する、満足する。総会、忘年会で旧交を温め、歩こう会、ゴルフの会で健康になる。囲碁の会で認知症を撃退する。兵庫支部ニュースを購読して会の情報を得る。次も参加したくなる。

***われわれの成果は何か**

各種催しへの参加人数が増える。同世代のネットワークが構築される。役員間の絆が強くなる。

***われわれの計画は何か**

役員会の充実を図り意思決定へ積極的に参加し、同時に冗長性の増大を図る。関西支部や地域との繋がりを強くし、交流を活発化する。「平成の会」を発展させる。』女性の会「スマレ会」の立ち上げ。

「あなたにかたづけたい」*様てる 福岡弁で仲間に入れる

「あなたに呼び掛けたい」を合言葉に呼び掛け隊を組織し、担当を決め参加を呼び掛ける。毎回継続して行う事で会員の動向を把握でき、精度の高い会の運営が可能となる。

北九州市立大学同窓会兵庫支部が卒年50年代、平成世代へと、途切れること無しにバトンを渡せるよう我々40年代の副支部長、幹事長ともども頑張っていく所存です。皆様方のご協力を偏にお願い致します。

メダカ小学校への寄付金御礼

今年も多額の寄付金をメダカ小学校の為に戴きまして有難うございました。今年予算がなくて、生徒の制服、靴と靴下の支給はできないだろうと諦めていました。皆様方からのこの寄付金を使わせて頂きたいと思っております。8月15日のインド独立記念日には学校で行事をしています、その前日に毎年制服等を支給していました。今年もお蔭様で、全生徒揃って新しい制服と靴で登校できそうです。

ご援助頂きました皆様方、役員の方々、また44年卒の同期の方々、心より感謝致します。(高森千賀子 44米英)

第24回(H22年度)兵庫支部総会出席者リスト

- | | | |
|------|----------------|-------------|
| 御来賓: | 田村允雄(42商) | 同窓会会長 |
| | 加藤正己(44米英) | 同窓会幹事長 |
| | 松尾祐嗣(45経営) | 関西支部支部長 |
| | 大西正直(39商) | 関西支部副支部長 |
| | 大道久美子(45英文) | 関西支部幹事 |
| | 大江一正(46国文) | 関西支部幹事 |
| 講師: | 二文字理明 | 大阪教育大学教授 |
| 会員: | 井上信之(25米英) | 大村実良(33商) |
| | 鷹野哲雄(33商) | 伊藤 互(36商) |
| | 藤田博保(35商) | 河野旺生(36商) |
| | 高尾 巖(36商) | 名越英昭(37米英) |
| | 山本信司(37米英) | 平間正昭(37商) |
| | 村上勝幸(37商) | 二宮慶治郎(38米英) |
| | 藤澤一範(38中国) | 土井英二(38中国) |
| | 後藤公一(38商) | 赤松初夫(40米英) |
| | 前原賢作(41商) | 名倉勝征(41米英) |
| | 永翁正臣(41商) | 中村明人(41商) |
| | 竹田秀壽(44米英) | 浜田勝義(44米英) |
| | 久芳健二(44中国) | 安徳信義(44商) |
| | 松山 仁(44商) | 山田紘昭(44商) |
| | 澤田英憲(44経営) | 福永憲彦(44経営) |
| | 高山行雄(45米英) | 隅 信(45国文) |
| | 野田彰男(46中国) | 大西 敏(46国文) |
| | 森 護(47米英) | 平良登美子(48中国) |
| | 小野成彦(50経営) | 牛丸敬孝(51中国) |
| | 綿加久子(52米英) | 牛丸真寿美(52法律) |
| | 町田実徳(53米英) | 小園 豊(54経営) |
| | 太田裕之(H01院経営研究) | 佐藤研二(H8法律) |
| | 小川利幸(H19法律) | |

以上、御来賓6名、講師1名、会員43名、計50名
平成23年度北九州市立大学同窓会兵庫支部役員名簿
 平成22年7月3日就任

- | | |
|-----------|------------------------|
| 支 部 長 | 安 徳 信 義(S44商) |
| 副 支 部 長 | 永 翁 正 臣(S41商) |
| 副支部長兼幹事長 | 山 田 紘 昭(S44商) |
| 副支部長兼会計 | 松 山 仁(S44商)三金ゴルフ会長 |
| 会 計 | 太 田 裕 之(H01院経営研) |
| 会 計 監 査 | 河 野 旺 生(S36商) |
| 会 計 監 査 | 平 間 正 昭(S37商)囲碁の会会長 |
| 幹 事 | 藤 田 博 保(S35商)歩こう会顧問 |
| 幹 事 | 中 村 明 人(S41商) |
| 幹 事 | 福 永 憲 彦(S44経営) |
| 幹 事 | 浜 田 勝 義(S44米英) |
| 幹 事 | 澤 田 英 憲(S44経営) |
| 幹 事 | 高 山 行 雄(S45米英) |
| 幹 事 | 小 野 成 彦(S50経営) |
| 幹 事 | 牛 丸 敬 孝(S51中国) |
| 幹 事 | 三 宅 隆 志(S59中国) |
| 幹 事 | 安 部 高 之(H01英米) |
| 幹 事 | 佐 藤 研 二(H08法律) |
| — — — — — | |
| 事 務 局 | 二 宮 慶 治 郎(S38米英)歩こう会会長 |
| 評 議 員 | 安 徳 信 義(S44商) |
| 相 談 役 | 名 越 英 昭(S37米英) |
| 相 談 役 | 大 村 実 良(S33商) |
| 相 談 役 | 後 藤 公 一(S38商) |

北九州市立大学同窓会兵庫支部

平成21年度収支決算報告書

一般会計

収入の部	前期繰越金(普通預金¥199,325)	199,325
	同窓会会費支部還元金	14,000
	平成21年度総会・懇親会会費	400,000
	支部総会への本部助成金	48,000
	高森千賀子支援金カンパ入金	35,500
	支部事務費への本部助成金	40,000
	平成21年度忘年会会費	164,000
	銀行利息	45
	収入合計	900,870
支出の部	平成21年度総会・懇親会費用	536,696
	高森千賀子支援金送金	36,500
	本部総会誌兵庫支部広告掲載料	15,000
	本部総会・懇親会チケット	10,000
	本部総会参加旅費(名越英昭)	25,000
	関西支部総会参加費	24,000
	雲南茶苑李紫君さん送別花束	5,000
	本館牡丹園趙社長結婚式花束	5,000
	平成21年度忘年会費用	160,280
	吉本富雄氏御逝去弔電	3,685
	会議費	10,082
	運賃・通信費	2,000
	事務局経費	12,000
	次期繰越金(普通預金¥54,727)	54,727
	支出合計	900,870

以上相違ない事を報告いたします。

平成22年7月3日

北九州市立大学同窓会兵庫支部

支部長 大村実良◎
会計 松山仁◎

兵庫支部NEWS会計

収入の部	前期繰越金	140,688
	(現金¥6,548 郵便振替口座¥134,140)	
	購読料	91,600
	収入合計	232,288
支出の部	作成費	40,422
	郵送費	43,620
	文房具費	3,320
	郵便振替手数料	5,828
	繰越金	
	(現金¥14,178 郵便振替口座¥124,920)	139,098
	支出合計	232,288

以上相違ない事を報告いたします。

平成22年7月3日

北九州市立大学同窓会兵庫支部

支部長 大村実良◎
兵庫支部NEWS担当 名越英昭◎

支部規約第7条に基づき会計監査を実施致しました結果、収支とも適正に処理されている事を認めます。

平成22年5月2日

北九州市立大学同窓会兵庫支部

会計監査 河野旺生◎
会計監査 平間正昭◎

支部運営協力金ご協賛御礼

兵庫支部役員一同

この度、支部運営に関しまして總會に欠席される会員の皆様方に平成22年度の協力金のお願いを致しましたところ、趣旨にご賛同いただき68名の会員から総額69,000円のご協力をいただきました。ここに厚く御礼申し上げます。いただきましたご芳志は、支部運営活動費として使わせていただきたいと思います。

今後とも兵庫支部の活動、運営に関しましては何卒宜しくご指導・ご鞭撻の程お願い申し上げます。

支部運営協力金ご協賛ご芳名(敬称略) 7月12日現在

川野芳美 (S24米英)	浜本昭治 (S24米英)
山中道子 (S24米英)	井上信之 (S25米英)
都築保 (S25米英)	友井恒雄 (S29米英)
尾湯矩也 (S32米英)	堀江淳之 (S32米英)
河内山俊男 (S32米英)	廣橋弘毅 (S33米英)
大村実良 (S33商)	関岡重美 (S34商)
緒方信義 (S35商)	玉田修一 (S36米英)
河野暢夫 (S36商)	浅野康平 (S37中国)
渡辺匡徳 (S37中国)	吉田耕一郎 (S37商)
内山正憲 (S37商)	後藤公一 (S38商)
植山俊雄 (S38商)	湯ノ谷宏之 (S39商)
奥本進 (S39商)	赤松初夫 (S40米英)
橋田喜恵 (S40米英)	三宅祥太 (S40商)
名倉勝征 (S41米英)	竹下之啓 (S41米英)
葉室新人 (S41米英)	大村俊美 (S42米英)
石田匠 (S43米英)	渡部五十三 (S43商)
植松久治 (S44米英)	中尾清光 (S44経営)
福原照世 (S44中国)	隅信 (S45国文)
森陽子 (S45国文)	岸容子 (S46国文)
米司一夫 (S47経済)	田中かほる (S48中国)
大神正晴 (S48経営)	真島秀幸 (S48経営)
八木謙悟 (S48経済)	長谷川英雄 (S49英文)
江藤洋子 (S50米英)	中西秀直 (S50商)
江藤幸嗣 (S50国文)	楢崎栄子 (S50国文)
御手洗陽子 (S52米英)	浮田清美 (S53中国)
小西葉子 (S53経営)	町田実徳 (S53米英)
瀬川孝博 (S54経済)	奥田幸美 (S54法律)
阪上一也 (S58経済)	三宅隆志 (S59中国)
野村恵一 (S59経済)	黒木睦子 (S60英文)
山中みどり (S60米英)	岸本清則 (S61経営)
安部高之 (H01英米)	松下智博 (H01英文)
今永利明 (H04経済)	秋山敏 (H05経営)
森本千恵 (H08政治)	末永良子 (H11国際関係)
上岡聖 (H21院国際環境工)	寺西玄一 (H22院社会システム)

「三金会」「囲碁の会」会場ご案内

本館牡丹園

神戸市中央区元町通1丁目11-20

電話 078-332-4588 FAX 078-392-3020

JR元町駅東口海側下車、南へ(大丸方面へ)徒歩1分

「三金会」
毎月第三金曜日 午後6時～
会費:3,500円(男性)
2,000円(女性)

「囲碁の会」
毎月第三金曜日 午後3時～
参加費:無料、ドリンク/500円



明るく、元気で、楽しい同窓会

平成22年度関西支部総会・懇親会開催

例年秋に開催されていた関西支部総会は、昨秋の支部規約改正で会計年度を10月/9月から4月/3月に変更したことにより、総会開催を6月にする事になり、6月20日(日)午前11時から新大阪ワシントンホテルプラザに於いて総勢66名の参会者が集い、盛大に開催された。

応援団出身の佐坂茂美氏(43米英)の華麗なリーダーに從って校歌を斉唱し総会が始まった。(写真右)

「会員の 会員による 会員の為の同窓会」「会員の目線に立って触れ合い、憩いの場…」と従来の持論を展開



して、松尾支部長が挨拶。(写真左)

5月に就任して初めて支部総会に出席する支部総会だと田村新会長(写真下)は、関西支部総会標語の「明るく、元気で・・・」が気に入られた様子、お互いに元気で頑張りましょうと。

大江一正幹事(46国文)が議長になり、議事が進められ、最後に5月の評議会で承認された和歌山支部が、関西支部から独立する事が報告され、支部長に就任された有松敏幸(36米英)が(写真左)これまでお世話になりました、と和歌山支部設立の挨拶をして、すべての議事が終了。

続いて、現在北九大地域創生学部の特任教授である君原健二氏が(写真下)マラソン競技体験

に基づく人生観を話され、出席者の共感を呼んでいた。講演後は、有名人とあって一緒に写真撮影を希望する人が続出。わが大村支部長もツーショットを(写真左)

懇親会に入り矢田俊文学長が、今年で3期6年の任期を満了する事になるが、中期6カ年計画の大学改革は順調に進んでいると。懇親会半ばには、奈良ギター合奏団により、禁じられた遊び、アルハンブラの思い出、ラ・クンパルシータなどお馴染みの曲、炭坑節、チャッキリ節などの民謡も演奏された。

(奈良ギター合奏団の演奏)最後は肩を組み、(矢田学長)大きな輪になって逍遥歌の大合唱だ。ここでも応援団出身の佐坂さんの出番である。終了後は、同ホテル一階の「ばら家」で30人ばかりが集い二次会だ。



優勝は大岡7段、準優勝に赤松3級

第15回囲碁の会リーグ戦終了

昨年11月例会から始められた第15回リーグ戦は8か月を経過した6月例会で終結し、10勝2敗の好成績を収めた大岡7段が優勝し、優勝賞金3,000円を受領(写真右)9勝2敗と健闘した赤松3級が準優勝となり、賞金2,000円を受領(写真左)



囲碁の会の後の三金会に、久々にインドでボランティア活動を続けている高森千賀子(44米英)が出席とのことで、二人とも賞金はボランティア活動資金に寄付するとの申し出があった。

メンバー全員が集まる時が少なくリーグ戦が長期化する傾向にあるが、何とか6ヶ月位で終結出来ればと思う。なお、次回リーグ戦から山本初段は2段として赤松3級は2級とし参戦する事になった。

その他のメンバーの成績は、平間3段が5勝7敗、山本初段が5勝6敗、名越3級が5勝7敗、前原3級が5勝5敗、安徳4級が1勝11敗。

兵庫支部月例会6月「三金会」

6月18日(金)午後6時から「本館牡丹園」において開催された。会に先立って上記の囲碁の会優勝者大岡一成7段から、高森さんへ資金カンパとして授与された。(写真右)赤松初夫3級の賞金は、赤松氏が所用の為帰宅されて、平間氏から代理授与された。

本日の出席者は、下記の11人だった。



平間、山田、中村、安徳、植松



高尾、二宮、松山、名越、大村、高森2週間後に迫った支部総会開催に向けての打ち合わせが話の中心となる。

今回初めて支部運営協力金を依頼し、すでに50人51,000円の振り込みがあった事が報告され、支部会員の皆さんが協力的である事に一同感謝。

6月20日(日)開催の関西支部総会に兵庫支部からの出席者は、大村支部長、安徳副支部長兼幹事長、永翁幹事及び名越顧問の4人となった。

ここで、本館牡丹園の趙国良社長および夫人の明亮さんが「新婚さんいらっしゃい」に出演し、7月25日(日)12:55から放映される事が知らされた。(写真右は明亮さん)

最後に出席者全員が500円カンパして高森さんに渡して、散会となった。



歩こう会6月例会

雨中のウォーキングとバーベキューも楽しく

当初アジュール舞子海岸のバーベキュー広場を想定していたが、降雨の場合避難する場所がないからと、昨年と同じ鳥原貯水池で行う事にした。幸か不幸か、当日は梅雨入りの日となり、朝方は比較的小降りだったのだが、バーベキュー（BBQ）を始めるお昼前後には土砂降りの時もあり、鳥原貯水池畔の東屋に籠り切りのBBQとなった。

午前10時JR神戸駅に集合して鳥原貯水池を目指してウォーキング開始。昨年はJR元町駅出発で炎天下のウォーキングで途中車の出迎えを依頼した事を踏まえ、少しでも近くの神戸駅出発とした。

小雨降る中、湊川神社東の彫刻の並ぶきれいな通りを北上し、更に有馬道を北上して山手幹線を西へと進み、鳥原貯水池を目指すウォーキング組は、同窓生は伊藤、安徳、松山夫妻及び名越、ゲスト参加の山浦夫妻、角田、森岡及び甥、立川、鄭、林の13人。雨の中のウォーキングなので何処にも寄り道しないで直行するようにと



この二宮会長の指示に従ってひたすらBBQ会場を目指して、山手幹線を西へ西へと歩き、石井橋を通り過ぎ石井町の交差点から貯水池に向う取り付け道路(?)の坂道にさしかかる。



(雨の中石井町交差点を目指して)坂道にさしかかる。

この道は結構急な坂道で休み休み上って行く。距離にすれば精々600m位なのだがかなり疲れた。貯水池畔に到着すると平坦な道が続く。会場までは、貯水池沿いの道を1キロ強歩かなくてはなら



ない。(上り坂を休み休み行く)

と左手に珍しい花、松山令夫人が「トケイソウだよ」と教えてくれる。よくみると蔓が伸びて上の方にもいくつか見える。



(トケイソウの花)

やがて前方の橋の向こうの東屋で煙が上がっているのが見える。うーん！もう焼き始めたのか？

急ぎ足で駆けつけてみると先着した連中が一所懸命に煽いで炭に着火させようとしているところだった。



なーんだ！すぐにたべれるのかと思ったのに。(あれは焼き内のけむり?)



(懸命の火起し)

BBQの食材と機材の運搬・設営の為、先行した二宮会長、謝さんとそして彼女の家族及び友人たち8人がウォーキング組の到着を待っていてくれた。

炭火などの準備が整うまでの間、例により二宮会長が、本日の参加者を一人一人紹介された。初顔合わせの人もあるようだ。



降りしきる雨の為東屋の内は込み合う電車のような。

準備が出来たところで、先

(二宮会長の参加者紹介) ずは手羽先から焼かれてゆく。そして本日のメインディッシュ三田の特上肉のお出まし。



(これが特上肉です)

量は限られているので一切れか二切れかしか当たらなかったようだ。いや筆者は歯が弱いので一切れしか口にできなかったが

皆さんはもっともっと味わったのかな。雨中のBBQだったが誰も不平を云うことなく楽しんだようだ。



約2時間食べて飲んで、そろそろ片付けにかかる頃二宮会長は記念撮影の準備。それが下の写真です。

(さあ焼けたぞ特上の肉が)



機材・残滓などを二宮会長の車に詰め込み、我々は往路を引き返す。帰りは池畔の細い散歩道を歩く。こちらの方が風情有りよらしいのだが、雨の為道はぬかるんでおり靴はどろどろだ。石井町の交差点まで戻りバスを利用してそれぞれの方向に帰っていった。



(ぬかるんだ池畔の道を歩く)



損害保険・医療保険・がん保険
の総合保険代理店
安心の発信基地

大村保険サービス

代表 大村 実良
(昭和33年商学部卒)

652-0897
神戸市兵庫区駅南通3丁目4-1-302
TEL 078-671-7318 FAX 078-671-8316